

V4.最後にあなたにとって、「モノづくり」とは何だとお考えですか。

付加価値の創造	1
?	1
“つくる”ことで従業員及び関連会社に利益をもたらす、“つくった”ものでお客様及び社会に利益をもたらす。	1
“モノ”を通じて必要な人同士を結びつける“力”がすなわち“モノづくり”と考えます。	1
「モノづくり」とは、人づくり、社会づくり、歴史づくりなり。科学技術文化財だと考えています。	1
「モノづくり」とは、様々な製品を作ることにより世の中に貢献できるツールであると考えています。	1
「モノづくり」とは「人助け」、すなわち日常生活を便利にすること。	1
「モノづくり」とはロマンである。新しい価値のある製品をユーザー様につかっていたいただき喜んでもらえるのがメーカーだと考えています。	1
「モノづくり」とは人材育成と地域の活性化があって達成すると思います。	1
「モノづくり」とひと口に言いますが、現在の日本ではステータスが低すぎて後継者はどの産業でも育たないと思います。一部、成功されている産業はあるかもしれませんが、氷山の一角で大多数は廃れていくとしか思えません。「モノづくり」をしたいたら海外の生産をやめるべき。	1
「モノづくり」にこだわっていない	1
「モノづくり」によって豊かな社会の創造に少しでも貢献できればと思っています。	1
「モノづくり」のおかげで色々な人と縁ができたので今後も縁を大事にするのと同時に少しづつ広げていきたい。	1
「モノづくり」は「人づくり」	1
「モノづくり」は「人づくり」であり、楽しいことだと思います。	1
「ものづくり」は「人づくり」であり結果企業成長と考えます。	1
「モノづくり」は「人づくり」良いものを作るには良い人が必要。良い人がいなければ良い人に育てる。全てのモノは人が作る。だから人が全て。	1
「モノづくり」は技術力の向上、社員の生活が豊かになるといった社会貢献に繋がる第一歩だと考えています。	1
「モノづくり」は形として出き上がり、その事が楽しいですね。製造業は、マジメなお仕事です。	1
「モノづくり」は経済の基礎であり、よりよいモノを造る必要性、向上心を与えてくれるモノ。	1
「モノづくり」は人生一回では足りないと思います。時代やお客様のニーズ等がどんどん変化していく為、いつまでたっても「これは慣れているから大丈夫」という感覚を得ることができません。二回分の人生があれば慣れることができるのでしょうか。	1
「モノづくり」を通じて社会の発展に貢献できる事、その為には確固たる経営理念の基において「モノづくり」が進められそこに携わる人の技術、人間的成長が図れる事	1
「輝(ひかり)」 新しい機械を作って試運転している時の皆の顔がキラキラしているから	1
「好きなこと」→「仕事」→「生きがい」に変えていきたいもの	1
「社会の礎」	1
「自己満足」?	1
「社会貢献」と「人づくり」	1
「人」ひと	1
「責任を果たす」事だと思います。経営理念でもありますが ☆お取引先様に「責任を果たす」 ☆製品に対して「責任を果たす」 ☆仕事に対して「責任を果たす」 ☆社員とその家族に対して「責任を果たす」 それらを通じて社会に対して「責任を果たす」です	1
「伝統と革新」の精神で常に顧客満足につとめていくこと。	1
「必要は発明の母」と言われる様に、貢献度はさまざまですが社会が必要とするものを作り続ける喜びを通して、社会に貢献することが使命だと考えております	1
『モノ』で顧客満足を得る	1
『夢』の実現 夢を描いて物をつくって(夢をかたちにする)、会社の発展に繋げ社員、及び社員の家族生活の向上に結び付ける。さらに余力があれば社会に奉仕する。	1
○3次産業だけでは、街は造れない。	1
○新しい価値を生み出すもの。○様々な素材(原料)を用いたり組み合わせたり形を変えたりして人の役に立つ仕事＝商品に変える。○人生そのもの。○日本→東大阪が人口減社会で生き残っていくためのキーワード。	1
・「モノ」を作る楽しさを持つ ・技術力を磨き、創造力を養うこと	1
・期待通りのモノが出来た時の充実感	1
・独自性や工夫が機能的に功を成した成功感	1
・国力の根幹	1
・産業の根幹であり、一品一品魂を込めてつくる。ただの製造ではなく、人や生活に寄り添い、必要なものだけ作る。 ・モノづくりの語源は大いに精神性の高いもの、歴史を感じさせるものでなくてはならない。モノづくりは人作りからである。 ・東大阪の技能集団の火を消すな！(神世の時代から続いていた)	1
・使命	1

・自社にとって社会に貢献できる手段	1
・やりがいや誇りを感じる源泉	1
・生活するための手段	1
・社会貢献 ・コミュニケーションのツール ・人材育成	1
・社会貢献 ・労働力確保(人材提供)	1
・人々のくらしの快適と安心への貢献	1
・日本の伝統工芸品、生活用品のモノづくり力の伝承と新旧素材、加工技術を統合する総合デザイン	1
・ジャパンクオリティを世界へ	1
・世の中とのコミュニケーション	1
・天、社会から与えられた仕事であり、社会における役割分担のひとつだと思っています。出来上がる手応えを感じながら、必要とされる喜び、ありがたうといってもらえる喜びを感じる事が出来る職業だと思っています。(本当は漁師になりたかったです。今からでも遅くないですが。) ・自分を表現できるステージのように思っています。 ・世界的に見ても、日本の風土にあった日本に向けた職業であり、グローバルに考える際の原点でもあると思います。	1
・納期を守れること ・技術があるから品質が安定出来る ・早めに作るための材料調達出来る資金力がある	1
1.夢、目標を実現出来る事 1.過去・現在・未来と喜びをみんなと一緒に感じられること	1
1つ1つの商品が使ってもらえる人が喜びこそ、それを1つ1つ作る人の喜びである。	1
1つの製品や分野にとらわれず、変化の速い時代に即した商品を開発し続ける事	1
①ニーズは大きく環境の影響が大きい	1
②その中で生活、仕事をしている個人、個人のニーズを集め形にする事だと思う。	1
①ニーズは大きく環境の影響が大きい。 ②その中で生活、仕事をしている個人個人のニーズを集め、形にする事だと思う。	1
53年間東大阪市内にてモノ作りをしてあらゆる製品の中に組み込まれ、国内は元より海外にも出てゆき、さまざまな国で使用されつづけてきました。今後も古き良き時代に迷わされず、常にハイレベルな機械と技術とアイデアであらゆる金属部品の加工を行うことがモノづくりに対して社会に貢献することだと思います	1
8時間労働で原価計算すると同業者には昼夜24時間で(月100時間)原価計算する会社がありメッキの単価の違いが生じているので品質管理が出来にくい。	1
AIもNCも良いのですが、それではカバー出来ない手作りのある仕事も今後必要と思う。	1
IoTやAIの時代は必ず訪れますが、「モノづくり」=「ヒト(人)づくり」だと私は思っております。	1
Q.C.Dを意識した加工技術及び、協働してできた最終製品。	1
アイデアが全て	1
アイデアの浮かばないものは製造業は不向き	1
アイデアを凝らして、新しい物を作り出していくこと。	1
アイデアを形に変えていく実行力	1
アイデアを創出する楽しみ、製品化出来た喜び、世の中に貢献出来る期待。	1
いいものを作ってよこんでもらえたら、うれしい。	1
おもいやり	1
オンリーワンで、グローバルな小さなモノづくり家業が集まるすごいまちです。ラグビーのまちの教育は、老若男女、だれもが、話し合い(スクラムを組んで)取り組む教育、(ふるさと教育の充実)といったように、ラグビーのまちは、家で言う屋根(テラス)で、経済(モノづくり)・教育・インフラ・安全安心等は、やねを支える柱である。もう一度言う。都市イメージを高めるためには、モノづくりとラグビーを同列にはいけない。	1
お客様が一番望まれているものを提案し、作成すること	1
お客様が求める商品を作って社員と共に喜び、感動を与える商品作りに専念したい！！	1
お客様にとって本当に必要な「モノ」は何かを考え(顧客価値創造商品)で商品開発を行い、QCD+アフターサービスまで提供する事。	1
お客様に価格と品質を評価してもらい「製品」を提供してこそ「モノづくり」が意味があります。価値が陳腐化した「モノ」しか作れない会社は次の手を考えねばなりません。	1
お客様の「あったらいいな」をカタチにする。使う人にとっても社会にとっても役立つものづくりを目指し、常に革新を続けていくことが大切だと思います。	1
お客様のニーズに全力で答えることと、伝えるべきことを後世に伝えること。	1
お客様の笑顔のために。	1
お客様の目線で必要とされるモノを作ること	1
お客様の役に立ち愛着をもって活用して頂けるもの造りをする。	1
お金ではありません。”人”人とのつながりで今に私はいます。	1
クオリティの高いものを作り、顧客に満足して頂くこと。	1
こだわりの品を造ること	1
この先もなくなってはならない仕事。人の手で作り出すものはどんなものであれ人にとって大切なものであると信じていたい	1
これだけは誰にも負けない信念に基づく製品づくり。我が社の場合は社訓「まごころ」が宿る製品を世に送り出すこと。	1

これで終わりというゴールのないもの。	1
お客様の思いをカタチにして、今まで不便、不自由であったものが、そのものを使うことで人々の役に立ち、便利になるものを創り出すこと。	1
コンピュータの進歩でモノ作りも変わりましたが基本的に人間がもつ考える力必要と思う。	1
すべてのものごとの基本であると思う。	1
何も無い日本で、これからも国力の第1条件だと思っている。	1
私は、ただみているだけだけでも、モノづくりの父親の元に生まれたので、これがないと生活できない。とても重要なことです。	1
そのものモノを手にする人に対する責任	1
それによって社会に貢献できる。	1
たまたま会社が東大阪市なので意識したことはない。「モノづくり」=仕事です。	1
たゆまぬ努力と挑戦	1
つくったものを使う人がいて喜んでくれる人がいる。	1
どんなに機械化になっても最終的には人であり、人とつながったり、人の手だと思っております。できあがった商品ではわからない部品の1つ1つが「モノづくり」でできあがる、そのことに触れるお仕事ができ、うれしいと思います(先代が亡くなり、継いだけですが…)	1
なくてはならないもの	1
ナシ	1
ニーズによって異なりますがジグソーパズルを完成させるためのピース	1
はじまり スタート	1
プライド・探求心・技術の結晶	1
もつつかれました。「モノづくり」が若者にどう伝えられるか。手作り・汎用という部分がNC化の中で自社の機械がトラブルに合うとつくづく感じます	1
モノ=物? モノ=(物、技術を含めたソフト面での創造物であってほしい)	1
モノがなければ人の生活を潤すことができない。サービス業やITなどソフト面が重視されがちだがサービスを行うための「モノ」やITを動かすための「モノ」へのこだわりが必要。すべては「モノづくり」が原点である。	1
モノづくりが70才過ぎた今私の(工場?)使命かなと思います。他の仕事もやりましたが当社を信じてくれる得意先に使命感を感じています。後継、技術開発等課題は多いが頑張ろうと!	1
モノづくりが好き(得意)だから技術力をみがく	1
モノづくりしか経験がないのでモノづくりが自分に人性の唯一の仕事だと思っている	1
モノづくりという生産現場の事ばかりでなく開発から販売までの良い商品を生み出す活動だと考えます	1
モノづくりとは、人の知恵としての結果だと思えます。中小企業の事業主は多くの知恵の持ち主だと思えます。この知恵が個人にとどまらず、多くの中小企業主の賛同を得てモノづくりへと転化してゆくことが望ましいと考えております。特に新しい産業はこうした知恵が重要だと思えます。	1
モノづくりとは、生活していく上で自分たちがより快適な生活をする為の商品作りだと考えます。	1
モノづくりと人づくり	1
モノづくりを通して、世界の色々な国の人とつながれることがすばらしい	1
モノづくりによる社会貢献	1
モノづくりによる達成感とそれによる社会貢献	1
モノづくりのまちと言ってもどこにでもあるモノづくりの手法をとっている所がほとんどであるのが実態だと思う。いくら良いモノを作っても売れなければ話にならない。弊社はそんな理由からモノづくりから脱却した。モノづくりは出発点で消費者は到着点。この間のネットワークが確率されていないとモノづくりは衰退する。	1
モノづくりは、信用づくりと思っています。	1
仕事をいただいて感謝、納めて感謝される事だと思います。	1
モノづくりはプライド。	1
モノづくりは喜び。最初は、製品を作る職人の「できた」という自己を満足させる製品から始まり、お客様に受け入れられ、お客様が喜ぶ。お客様の要望を取り入れ、多くのお客様が喜ぶ製品ができ、社会に貢献できれば社会の喜びになる。	1
日本国内で社会に貢献できる製品であれば、海外でも社会貢献できる。	1
買ってもらえる製品は、人に必要とされている。多くの人に必要とされる製品は多くの人に喜んでもらえる。	1
モノづくりは決してなくなることはなくニーズに合わせた企画・開発力を持たないと今後生き残っていけない。だからこそアイデアやコラボが必要となり何らかの特化した技術を持つことが重要	1
ものづくりは人づくり	1
モノづくりは人づくり、まず人間を育てること。モノづくりの中で人間形成ができればなお良い。(モノづくり→人づくり→モノづくりの繰り返しが必要)	1
モノづくりは人づくりである	1
ものづくりは人一人ではできないので人と人とのつながりを大切にしていきたい。	1
ものづくりは日本の未来にとっての必要不可欠な物と考えます。	1
モノづくりは農業、漁業と並び生活の原点と考える	1

モノづくりを通じていろいろな経験をしてきたので(成長してきた)自分にとってはこの仕事で一生、生活していきたいと考えていますし、目標です。	1
モノづくりを通して社会地域への貢献	1
モノによって人との関わりを増やしていき、信用・信頼を得ていくため、自分自身にはなくてはならないもの(経験・発見材料)です。	1
モノをつくる事により社会が発展していくと考えています。	1
モノをつくる事は人間の根源的な能力であり営みであると思います。	1
モノを作る事はおもしろいですが、あまりそれにこだわらない方が良いと思っています。これからは低消費社会、シェアリング社会にもっとなると思うので、今以上に物が不要になると思います。	1
モノを通じて社会貢献すること	1
もの作りによって時代を共有している実感を有難く思う	1
モノ作りを通じてその人の人格を形成して行く事だと思っています。モノづくりを通じてお互いがリスペクト出来て、自分も成長してゆくことがモノ作りの最終目標と考えています。	1
やりがいであったり達成感。	1
ユーザーにとって一番喜ばれる物を製作する事。	1
よりよい品物を安価で提供出来る用にすること。	1
ユーザー及び従業員の笑顔	1
ユーザー様に喜んで頂ける製品作り。顧客満足、企業利益、顧客確保しては社会貢献	1
よくわからない	1
より便利な世の中になるための手段。	1
より良いものを世に出していき、幸せで心豊かな社会を作ること	1
より良い品物を作り、社会に貢献すると共に雇用の確保と共に技術の継承	1
より良い物を短納期で、リーズナブルな価格で供給すること	1
よろこび、達成感	1
ライフワーク	1
わからない	1
わからない	1
わかりません。	1
わたしにとってもモノづくりとは、機械さえあれば何でもすきな物、かたちのものが出来ることですかね!	1
安全な生活確保	1
以前はそれなりに自負も誇りもあったが、これだけ状況が悪いと、一体、何のためにやっているのか、意味があるのか、わからなくなる。	1
もはやものづくりに携わる資格がないのか?	1
一つの金属部品や製品であっても芸術作品のように製作する事	1
一人でも多く幸せな人をつくる手段の1つではないでしょうか?	1
人それぞれ手段はあると思いますが、私には「モノづくり」しかありません。	1
モノづくりの世界もIoT・AIに作業は奪われますが、考える仕事は人間しかできません。知恵のモノづくりをやりたいです。	1
一番大切にしているものです。	1
永遠の課題で有り、未来につなげていくこと。	1
縁の下の力持ち、私達がしなければ誰がやる!というプライドを持って取り組んでおります。	1
下請けは生きるため。	1
自社ブランドは使う人に喜んでもらうため。	1
「ピアノ補助ペダル・リトルピアニスト」検索!	1
何かを作る事は常に考える様にしている	1
何も無い所から人々の暮らしを支えていく全ての物の基本であり大切にしていけないとならないと考える。又、最近の単価だけの問題で海外や機械化に頼るモノづくりの影響で若い人材や技術者が育たなくなっている世の中に疑問を感じる	1
何卒に成っても、これで良しとする終点が無く、技術も、知識も無限に広がって行く所が、仕事を超越した、生涯の趣味であり、自分自身そのものだと考えています。	1
価値創造	1
家族や社員の生活を守る手段。	1
我々の情熱が、後生に伝わる為の表現方法!従業員の「やりがい」を解り易く理解できるツールの1つであると考えます	1
会社の魅力を表現出来る目に見える能力。ものづくりに携わっている人間がもっと豊かにならないと日本から製造業が無くなる。無くなって困るのは非ものづくりの皆様ですよ。新しい工場が全く増えないのはリスクが多いから。	1
街に出て完成品を見ると、私も役に立っただという満足感	1
各自生活のため	1
楽しいもの、自分を試すもの。	1
楽しさ	1

完成品の一部材ではあるが製造から客先そして市場へと出て消費者がその商品を使い終わるまでを常に意識し、安心して安全なモノをお客様に供給する事。	1
感性と心	1
関係する人たちが良い人生を成型するためのスキル。(「モノづくり」をスキルという表現をすると軽く考えているように思われるがそうではなく、良い人生を送るためにスキルを磨く、という意味です。)	1
喜び	2
喜び。社員一丸となって作り上げた喜びはかくべつ。お客様にも喜んで頂けた時には更に嬉しい。	1
喜びと感謝	1
喜びと感動、未来へのステップUP	1
喜びと苦勞の繰り返しで達成し自信をつける。その最中で勉強をしていて今自分や会社がどのステージにいるのか？ 階段が何段なのか分からず、過去を振り返った時に感じれるもの。だからとにかく色々な事に挑戦を続けるモノ	1
喜びと生きがい。	1
希望	2
技の成長	1
技術	1
技術のたまもの	1
技術の結晶	1
技術の向上	1
技術を見せるためのもの。職人の結果物だと思えます	1
技術者としての喜び！	1
技術力の一言	1
技術力は生きて行く最大の武器である。	1
技能の向上	1
客先の注文を丁寧に製作。クレームのない様に迷惑をかけない事をモットーに仕事をしていくこと。信用が一番と考えている。	1
共存共栄の精神で社会に貢献できる仕事	1
経験や技術を具体化させるもの	1
経済活動において必要枠	1
経済成長	1
継続した仕事。	1
継続的な信頼と常に新しいものへのchallenge!	1
決して無くならない物。	1
人生を賭けて楽しめるもの。	1
誇りある仕事	1
誇れる自慢できる事は一つも無い古い製造術も大切と思う。	1
資本の乏しい零細企業は、古い設備を使って少しでも技術の進歩を進めて行くのも大切である。	1
顧客満足→付加価値の提供	1
企業利益→設備投資、社員満足	1
雇用確保→社会貢献	1
効率と継続	1
好きでないとできないもの(勝てない)	1
広い意味での社会のため	1
広くお客様のお役に立つ技術を提供し続けること。	1
更なるイノベーションへ向けての原動力になると信じている。	1
考えた事がない	1
考えは閉業	1
高い付加価値を持つ商品の開発	1
高い理想は無い。	1
従業員の生活安定の為、受注品を消化しているだけ。	1
国の宝、日本はモノづくりで発展してきた国で、これからもモノづくり以外で発展できるとは思えない。国や地域でもっと「モノづくり」を守って行かなければならないと思う	1
国を支える柱の一つと考え、新しい技術の一つの型としてモノづくりはあると思っております。	1
国益	1
国家の礎	2
国力	2
国力の源だと思います。	1
ものづくりのできない国に未来はない。	1
特に日本では、そうだと思います。	1
国力の土台 人と物(自然との調和)	1

今の東大阪市の企業は製品を造っている事がモノづくりになってしまっていると思いますが、全く無の状態から製品を造り出す事にモノづくりの意味があると考えます。	1
1を2や3にする事ではなく、0を1にする事が東大阪の本当のモノづくりだと思います。	1
今はまだ、生活を豊かにするための手段でしかない。もっと深い意義を見出すためにはもう少し時間が必要。	1
今は子供も事業しないし、仕事がヒマだから魅力ナシ	1
今までも、これから、世の中に必要なもの	1
今をがんばり先に残るもの	1
今後のもの造り企業は、只々良いものを安く、たくさん造る時代は日本では終わっている。他社との比較の中でどれだけ違いが出せるかが、もの造り企業の生きて行く道だと思う。	1
今後の企業にとって必要不可欠なもの	1
今後の日本国内での製造業を考えると不安な所もありますが、必要とされるものを作り続けることで社会に貢献できるものだと考えています。	1
財産	1
作ったものをつかってもらってこそその物づくり。	1
作ったモノを社会に役に立ちいろいろな所で生かされて貢献するもの	1
作りたいモノを作る事。作ったモノが人々に喜んでいただく事。	1
作る喜びと社会への貢献	1
昨今は多くの人々がソフト分野へ走り過ぎ、ハードなくしてソフトの活躍する場なし！！そのためものづくりの重要性を若い人が見直して欲しい。	1
産業の基盤	1
産業を支える基本であり、高品質なモノを廉価でユーザーの期待に応え、安定して供給できる体制を整え、自社研鑽にも十分な力量を発揮できることだと思います。	1
仕事	3
仕事。	2
仕事が減り、価格は下げられ、それどころではありません。	1
仕事であり、生きがい	1
仕事ではあるが、経験を積み、技術を工場させる楽しさでもある	1
仕事と思っている	1
使命(私にとって)	1
使命だと思っています。私自身も40年弱(大学卒業後)「モノづくり」一筋に生きてきました。12年前に別事業を立ち上げ、さらに4年前にも立ち上げました。地元だけでなく全国の方に愛され親しまれていると自負しています。今後も「モノづくり」に徹し、できれば自社販売もやっていきたいと思っています。日々努力、たゆまぬ技術向上を常に目指して従業員と共に前向きに仕事を続けて行きたいです。	1
市一の宝	1
思い、技術を形にするツール。	1
思った以上におもしろい楽しかった。自分の力がだれかのためになるとワクワク感もあり。しかし、現状は設備の老朽化、新しい設備を入れる力がない。	1
私が社会に貢献できる方法	1
私たち食品業界も今やレトルト食品ばかりで若い世代は本物の味をよく知らない。当社は手造りで本物を作るのにこだわって、おいしく安全で健康食に「食のモノづくり」にこだわった会社をめざします	1
私で三代目になので天職だと思っている。茶道具を中心とした工芸家なのでこのようなアンケートには非常に答えにくい！	1
私の加工した物が色々な機械や製品の中で正確に動いて世の中を幸せにしているのがうれしい。	1
そして誇りです。	1
私の人生そのものです。	1
私共の職種もたいへん重要な業種かと自負してきましたが、年々人件費経費等々経営していくには限界でもあります。当たり前とはいえ現在のモラルとは以前の考え方として会社を維持していくには難しいものがあります。又、私共の縫製業界の衰退は衣にとりましてどうなるのかなと疑問を感じます。全部輸入するのでしょうか。人材が途切れます。ありがとうございました。	1
試行錯誤し考えを形にすることで社会に貢献し生活の質を高めること	1
試行錯誤を繰り返しながら、品質を磨くと同時に、自分自身の技術と知恵そして精神を磨くもの	1
資源のない日本にとって「ものづくり」は最重要課題であるとする。「もの」に対する価値観を見直し、「もの」をどの様に作り込むかを考える時期ではないかと思えます。	1
資源の少ない日本にとって世界にほこれるものであり、その中で大阪、東大阪が先頭に立っていくべきものと思う	1
持ち込み業者は2次請、3次請→加工業者、プレス業、NC加工、穴あけ、メッキと流れ最後メッキで完成で有れば、メッキに取りに行き完成、現在1日に多方面に走り時間のロスが多い。持ち込み業者→企業用地・加工手順●により	1
順次送る→完成・引き取り	1
時代の最先端への挑戦。	1
次世代、地域に遺すべき生業。	1

次世代に繋いで行きたい大切な技術と思う。大手企業が海外へ進出してから国内は失われた20年と言われて久しいが弊社は独自の商標“CORNICHE(コーニシュ)”を登録して次世代へ高い技術力「モノづくり」を承継して参りたいと考えています。「モノづくり」は承継し続けるもの。	1
次世代へ継ぐ希望	1
自らが懸命に手掛けた要仕事で、世界中の何処かで見えない部分を支えて活躍が出来る喜びと誇り。また、それに見合った対価を得る達成感。	1
自己の表現と、人生そのもの	1
自己を高めるため 手段	1
自己創造により他者へ貢献する	1
自己満足	1
自社でしかできないブランドを作りたいと思います。	1
自社で加工した物が機械の一部となってその機械が世間で使用され物製品が出来ること	1
自社の企画等が集って出来た最終形態	1
自社製品は人の安全の為の製品の為、自転車の通行帯の標示板とか駐車場の数字板とか、色々な型板のデザインとか多種多様な仕事に取り組んで居ます	1
自身のプライド	1
喜んでもらえるお客様の顔を思い浮かべて作る。	1
自身の可能性を高める事と考える。	1
自身の成長	1
自分が「買いたい!」「製作したい!」と思える製品を加工す事。それぐらいいいねいに製品をあつかい、加工し、お得意様の手元に渡り、信頼をいただく事。	1
自分が心掛けているのは、いつも同じ製品を造り続ける事です。リース業ですが、「新しく」や「めずらしい」ではなく「守る」という事を意識しています。	1
自分が長年関わった、加工分野での知識とアイデアを生かした自社製品をめざすべきと考えます。	1
自分たちが自分たちらしく有る為の証明	1
自分たちのモノづくりで人の意識や習慣を良くしていくことだと考えています。	1
自分にあたえられた仕事	1
自分に課せられた任務	1
自分を育成し、社会に貢献すること。技術者の誇り。	1
自分を生かすことができる仕事です。	1
自分を動かす原動力	1
自分を表現できる手段。生きる糧。喜怒哀楽を与えてくれ、たくさんの人々との出会いを導いてくれるもの。	1
社会が必要としている魅力ある、価値あるモノを低コストで製造すること。	1
社会との共生	1
社会にとって必要なものであり、ぎじゅつが発達しても人間が介在する部分は残る。仕様が決められているものは機械が作る為、海外生産へシフトするのもかもしれないが、仕様を検討する部分は残っていくと思われる。	1
社会に感謝し支え合う仕方せだと感じます。	1
社会に還元する。	1
社会に貢献すること。	1
社会に少しでも貢献できると考えています。	1
社会に役立つ製品作り、と、さすがメイドインジャパンと言われている製品で、世界に知ってもらえる品物作り。	1
社会の基礎となる仕事です。IT等、目立つ仕事もありますが、日本でも誇りのある業種だと考えています。	1
社会への貢献	1
社会を支える大切なものではあるが現実ものづくりをしている人に生活の安定や将来への展望を考えていくにはきびしい現実があると思っています	1
社会貢献	9
社会貢献(縁の下の力持ち)	1
社会貢献(豊かな社会をつくりだす)	1
社会貢献、会社の存在理由、使命	1
社会貢献、人のためにできることです	1
社会貢献。	1
社会貢献だと思います。	1
社会貢献と生活	1
社会貢献の一つ	1
社会貢献の手段。	1
社会生活における土台	1
車から家電からいろいろなネジを作ってきた誇りがあります。	1
若い年齢層の購入者が昔が多かったが日本全体高齢者が増えて、購買意欲の低下でホームページでアップしても売れなくなってきている。モノづくりの自信が無くなってきている	1
取り組んでみて最終的に完成した時の喜び!	1

手先の器用な日本人にピッタリの職種。特に東大阪は横持ちも良く、モノづくりに適しています、誇りに思ってお作業しています。	1
趣味と仕事の両面	1
趣味の延長線上にあり実益になっているので働くことが楽しい。	1
収入源	1
従来楽しかったはずのモノづくりが最近ではコストダウンのため、非常な努力をしても見返りが少なく、バカにされていると感じます。今後は顧客(商社関係)からのためだけでなく自社のための商品を開発し新たな販路でコストに左右されない販売形態を構築していきたいと野心を持って進めているところです。流通経路の変更こそ生き残る道だと思います。	1
商売	1
商品を通してお客様の生活を豊にできれば良い。	1
将来オール機械で製作出来る時代が来ると思うけれどそれまでは欠かせない【職人の技】←一言でいうと将来に渡り、残っていくような形ある物を世に提供していき続けること。	1
小さい会社で、分業化が進み現場では「何かわからんモノばかりづくり」になっている。これでは儲からんかぎりやられてられない。東大阪にしたい「モノ」にも「づくり」にも漢字があてられないのは何やっていいかわからんからでしょう。本当にモノづくりが好きな人は仕事なんかやめて趣味でやっています。	1
少しずつコツコツとする事。	1
少し先のニーズを読み込んだ商品企画とそれを裏付ける技術によって、人の心に根付くモノを創る。各企業の技術や企画力やモノに対するこだわりなど、企業姿勢をうつつ出すもの。	1
消費者が求めている商品を最高の品質で届けること。	1
消費者へのお役立ち	1
上の考えに立つと、「モノづくり」とは目に見えない付加価値をいかにして高くし、他の競合者との差別化を図れるかだと考える。	1
常に「？」を意識することだと思います。ただ便利に効率良くものをつくれれば良いというものではけっしてないと思っています。	1
常に相手が求めているもの・ニーズに答えるべきものを作り出していくこと。今あるものばかり作っていくのではなく時代に沿った求められているもの、また、求められていくものを追いかけて、車内のみならず意見を出し合い、新しい技術を見出し作り出しお客様に提供すること。	1
職人の技、しかし最近では、機械化も進み、匠としての技が、断絶されていない。	1
信用	1
心	1
新しいものが生まれる喜びがあります。	1
新製品が完成した時の達成感	1
新製品開発	1
深く考えたことがない	1
人、社会に貢献できること	1
人、社会の基礎だと思う。	1
人がモノを造る	1
ブランド力のあるものを造る	1
価格競争をしない	1
客の立場で何を求めているか?(相手は何処にでも造れる物は求めない。)	1
人がより良い生活をおくるための手段	1
人がより良い生活を営まれるように人は英知をしばってモノづくりをしています。反面そこに競争が起こって逆に人を苦しめる結果にもなっています。今は本来のモノづくりの意味をもう一度考え直す時かも知れません。	1
人が作るもの	1
人が成長する教材で有り、その成長した結果、日本の強みとして残したいもの。	1
人が生活するに当たって、直接間接を問わず人の役に立って生活を豊かにしていく基盤となるものだと思います。「モノづくり」に込められた作り手の愛情や思いやりが、豊かな人間社会を創っていくことになると思います。	1
人が繁栄していくための基本運動。	1
人が必要とするモノを考え、形にすること。そして、必要な人のところに費用をかけず届ける。	1
人が豊に暮らすための手段	1
人づくり	3
人づくり 町づくり 国づくり	1
0(ゼロ)~∞(ムゲンダイ)に広がる事	1
人づくり。	1
人づくりである。社会に貢献する。	1
人づくりと考えております。又ものづくりは楽しいものであると考え共々に未来づくりにひっしになってより成長してゆきたいと考えます。	1
人としての純粋な欲求。	1
人として人生経験をする仕事というカテゴリーの中で色々なことがまなべる手段と考えます	1

人と社会を育てるもの	1
人と社会を幸せにするもの	1
人と人とのコミュニケーションの和を基とし、常にお客様の立場に立って考え、創意と工夫をこらし、技術を磨き、社会の発展と社員の幸せを計り、お客様を通じて社会に貢献すること。	1
人と人とのつながり。	1
人と人との繋がりを大切にし、協力し合い、よりよいものをつくっていく事	1
人と同じ物を作っても、自分でこれは一番だと思われる物ができた時。	1
人にとって必要な事。目に見える所に使われなくても絶対に必要な物。数10年経って材として帰ってきた時の汚れた姿を目にした時よく働いてきたな、もう一度生かしてあげると作業員と話しあえる素材を作る事	1
人に喜ばれる物を作る事	1
人に役立つ道具創り	1
人のためだと思います。	1
人の基本、文化	1
人の生活の根源であり、本当の意味で経済を支えるものである。 (モノづくりをしている企業が良くならないと、経済は本当の意味で良くならない) (ITは本来の経済を良いはしない)	1
人の想いだと思います	1
人の知恵によってモノづくりは成り立っていると思います。	1
人の暮らしを豊かにする為のものであり続けていかななくてはならないものと考えております。	1
人の役にたつこと	1
人の役に立つ！	1
人の役に立つこと。	1
人の力	1
人を繋ぎ合わせる	1
人を幸せにする事だと思います。(人の役に立つ、喜んで貰える仕事だと思います。)	1
人を幸せにする事と考えます	1
人を幸せに導く未来づくり	1
人を物心両面から豊かにするもの	1
人間が生きていく上でとても大事で必要なことだと考えます。人間の能力の高さには尊敬させられます。	1
人間が対価を得るために基本となる仕事だと思う。	1
人間の生活の向上	1
人間の生活や社会の進歩である	1
人間的成長が基盤となりより良いモノが作られ「モノづくり」を生業と感じる。	1
人件費、設備だけに留まる事無く積み重ねる職人的なものを追及するものである。	1
人材	1
人材。従って教育しかない。	1
人材の育成(技術者)	1
人材育成	1
商品作り	1
上記2点の思いで業務に取り組んでおります。	1
人材育成のための場であると考えています。	1
人作り、国作り	1
人々にとって価値あるものを提供し、より幸せにすること	1
人々の身の周りの品々は生活に必要な物全て「モノづくり」の対称です(現実のもの)その「モノづくり」の一部でも良い物を造り貢献できる様頑張りたいと思います。(それが資金にも反映されたい)	1
人々の成長	1
人々の生活を豊かにする手段だと思う。	1
人々の暮らしを支え、豊かにする事	1
人々を健康にすること	1
人生	9
人生基盤、たのしみにつなげるべき事	1
人生全て(一芸は万芸に通ず)	1
人創り・街創り	1
人類が少しでも永く生きられる様なモノを造る。	1
人類に幸せをもたらすもの	1
人類の進化への具体的手段で、生活の糧である。	1
人類の進歩に役立つ技術	1
人類の発展の基礎	1
世に貢献している喜び。モノを作る楽しさ・生きがいを感じます。	1
世に役立つモノづくり	1

世のニーズに合った製品の開発	1
世の中に、便利なものが広がる事だと思います。	1
世の中になくてはならないもの	1
世の中に貢献する！	1
世の中に貢献すること	1
世の中に役立つめき技術にチャレンジして、そこから生まれる可能性を実績に変えて技術を極める。(夢を具体化して形にすること)	1
世の中に役立つものを製造すること	1
世の中の歯車の一つ。	1
世の中の人達が行列を作って買いに来るような商品(製品)をつくること	1
世の中への貢献	2
世の中への貢献と自分自身(自社)の喜び	1
世の中をよりよく変える原動力である。	1
世の中を豊かにしすぎるもの。	1
世界に誇れる日本の繊細な技術をもっと若い人たちに興味を持っていただきたいと思います。	1
世間にとってなくてはならないモノ	1
世間に役立つ、雇用を生み出していく物であると考えてます。	1
生きがい	3
生きがい楽しみ	1
生きた証の商品づくり	1
生きていくため。	1
生きていくためのすべ	1
生きていくべき道である	1
生きていく為に必要なもの	1
生きていく手段(幸せになるため)であり、従業員の家族を守る手段である	1
生きて行く為のもの	1
生きるための術である。	1
生きる為	1
生きる為の手段	1
生きる為の糧。	1
生きる事	1
生き甲斐である。	1
生き甲斐です。	1
生き甲斐の1部	1
生き残り手段	1
生き残る為の術	1
生活	1
生活！	1
生活、社会の中で、必要とされるモノを正しく機能するよう形作ること	1
生活が向上になれば	1
生活するための取組	1
生活する為の仕事ではあるが、モノが出来て、お客様が喜ぶ時に、大きな満足感や達成感を味わうことができる。	1
生活する為の手段。しかし、材料が高騰する中、商品の売り値に上乘せすることができず、中国製の商品との単価争いも厳しい。商売が大変やり痛く、難しい。	1
生活する事です	1
生活にかかせないもの。	1
生活に必要なもの	1
生活のカテ	1
生活のかて	1
生活のため	2
生活の為	2
生活の一部と考えております。	1
生活の基盤	1
生活の基盤であり、やはり日本に於いて、モノづくり産業こそが世界に対する強みと思う。	1
生活の基本	1
生活の原点。利便性の追求。より優れて製品への挑戦。	1
生活の原点だと考えます。	1
生活の糧	2
生活の糧であり、社会貢献	1

生活をより豊かにする事	1
生活を向上させること。	1
生活を行っていくための手段(すべての従業員を含む)	1
生活を守り、豊かにし、社会をつくる基礎。それに関わっている事への責任とそれを誇りに感じる社会にしたい。	1
生活を豊かにするもの	1
生活を豊かにする知恵	1
生活を豊かにする方法、又社会貢献	1
生活及び人生を楽しむ送るのに必要とされる物への参加	1
生活費の産出	1
生業。	1
生業。社会貢献。深い追求課題。	1
生態系、使命	1
精度の良い物を作り産業に貢献した。これが日本の国力を上げる事につながると思います。	1
製造する商品が、使っていただく方にとって生活にうるおいと安らぎを与えるモノであることを常に心において作っていくことが「モノづくり」の原点と考えています。	1
製造技術をとことんつきつめていく力、エネルギーこそモノづくりの原点！	1
製造業を促進するため製品や加工技術を社会に貢献すること	1
製造業一筋55年自分の人生そのもの	1
製造販売	1
製品の改良や新製品を開発して、世間に認めてもらう物を作る	1
製品仕上時の達成感と貢献度	1
製品発信。開発。創意工夫	1
積み木。	1
全ての根源	1
創造する事	1
創造的な生活(活動)を行う原点	1
創造力の源	1
創造力の発育。	1
想像の実現を試みる行為。	1
想像を形にしていくこと。	1
想像力と技術力の駆使した産物	1
相手方(消費者企業)に目を止まらせる	1
相手方の予算内で最高の製品を提供する事に喜びと生き甲斐を感じてもの作りに励みたい。	1
造った物品が、使われて、世の中の役に少しでもなっておれば、よろこびを感じられる。	1
存在証明	1
他国に負けない「モノづくり」こそ日本が生き残る道だと考える	1
他社に作れない製品を作ること	1
他社に負けない技術力・開発力	1
他人ができない事を簡単にする	1
大学を出ずとも企業は給料を多く出してその家族が安心して生活出来る「モノづくり」の町にして欲しいです。日本一、いや世界一の東大阪市になって欲しいと思います。	1
大企業(特に上場企業)製造なかんずく建築建材等は、小企業の製品が集積されている。この多種・多様の製品をより高品質にて提供するのが「モノづくり」→結果 社会貢献と考えます。	1
大資本と同じ所で戦わない。中国他後進国へ行きさえすれば安く作れるものはやらない。人の技術、知識と世界を相手に戦うアイデア。誰にも負けない努力、仕事を通じて人も自分も幸せになる。未永く続く努力。	1
大田区産業フェアに行った時、開会式の1番に区長が言葉を発した。西の東大阪高井田、我々東の大田区だが絶対製造業のみなさんは高井田に負けるな。区長が応援するから安心して事業を発展させモノづくりの町として技術力の向上を目指して下さいとおっしゃっていました。心から応援して下さいの方がおられるから「モノづくり」が安心して仕事出来るのだと感じました。東には負けたくありません。	1
達成(完成)時の喜び、自社製品をより多くのユーザーへ知っていただく事。	1
単に機械を使って物をつくるのではなく独自の発想力や技術力で他社にはない特徴のあるものにしていかなければ他社との違いが出ず、価格競争におちいると思う。自社ブランドを持つことが重要だと思う。	1
男のロマン・夢 だと思います。	1
知恵と努力の合成	1
地域及び一般消費者に喜んで頂ける商品、製品造りがモノづくりです。	1
注文にこたえられる技術	1
挑戦	1
挑戦と喜び	1
長い未来に発展向上していくいはずえ。	1
長くひっこく続け待つ事！	1

長年の技術力で新しい製品を生み出す事。	1
直接、お客様に“シアワセ”を届けられるもの。	1
人づくり、街づくりにつながるもの。	1
提供を受ける消費者と企業及び従業員がモノづくりとして成長進化していくもの。	1
天職	1
店頭で自社成形品が売れた喜びがありました。必要とされているモノを供給するという意味で世の中に貢献する素晴らしい仕事だと思います。	1
伝統の技術を守り、継承する事	1
伝統の継承	1
努力と工夫と幅広い視野。そして諦めない気持。	1
当工場の場合、昭和28年の創業より、多品種、小ロット～中ロット生産に特化。工業用ミシンでは3億個のネジを工業用ミシンの昨日部品として、世界各国のファッションアパレル産業を代表するような縫製工場で重要な昨日部品として休みなく活躍していることの誇りが、新しいネジを生み出すキッカケにもなっています。(デザインネジ等)	1
当社にあてはまるものがない。一人でほぼそほとやっているの	1
当社の英語表記はNagatsuka Abrasive Manufacturing Co, Ltdで大昔の言葉が残っています。私はこのマニファクチャリングという言葉が大事にして行きたい。	1
当社の品質方針は「お客様の信頼をより各人とした優れた品質で優れた社員を育成し社会に貢献する」モノづくりを通じて社会に貢献することに尽きるとしています。	1
当社の理念の柱の1つ。「人づくり」と「地域連携」が加わって会社の存在価値が出る。「ものづくり」だけではダメだし、ほかの2つがなければ良い「ものづくり」は続かない	1
当社技術力で世の中に貢献する。	1
同じような物を作る場合でも、常にむづかしくその為におもしろい。生活していく為。	1
同業・医業をとわず企業間の交流し意見交換すること	1
得意先基準に合った製品を継続的に作り、納める。	1
意見を聞き新たな製品を開発し、提供して行く。	1
特になし	1
特になし	2
独創的なアイデアを生み出すこと	1
日々の生活	1
日々の豊かさの象徴	1
日々発見があり試行錯誤しながら生み出すもの	1
日本が「モノづくり」なる	1
日本がこれから生き残っていく上で技術力を上げ、オンリー1の物作りをめざしていけたら良いと思う。	1
日本が工業先進国として繁栄して行くための礎・原動力	1
日本が世界に誇れるモノ	1
日本にとって最重要である。	1
日本にとって必要なもので守るべきもの	1
日本に必要なモノ	1
日本の「ものづくり」は単なる生産活動を意味するのではなく、文化や歴史そのものであると考えています。この点から考えますと、昨今の「ものづくり」という言葉の使われ方には、その肝心な文化的、歴史的意味合いが含まれていないように感じています。生産拠点の海外移転、新興国の追い上げなど、日本の製造業を取り巻く環境はますます厳しくなるばかりで、その中において「ものづくり」という言葉も技術的側面に重きを置くことは当然といえば当然かも知れませんが、しかし本来の「ものづくり」という言葉に込められている文化的意味合い、精神的な意味合いこそが、他国には無い日本の製造業の強みである訳ですから、その部分に重きを置かずして日本の製造業の復興はありえないと考えています。	1
「ものづくり」は製造業に任せておけばよいという考え方ではなく、文化としての「ものづくり」を日本にもう一度根付かせること、このことに積極的に取り組むことによって、他国とは異なった日本独自の「ものづくり」が可能になり、かつての様に隆盛を極めることも不可能ではないと確信しています。	1
弊社では、文化としての「ものづくり」を根付かせるために、主にお子様を対象として工作教室を開催しています。これからの日本を担う子ども達に、ものをつくる喜びや楽しさ、達成感を味わってもらうことによって、単なる技術的側面だけではない「ものづくり」の醍醐味を自ら感じ取ってほしいと考えています。そして、本当の「ものづくり」を感じて育った子ども達が大人になったとき、日本は真の「ものづくり大国」であると胸を張って言えるようになるのだと、そんな大きな夢を持ってささやかながら日々活動しています。	1
日本の経済と国民の暮らしを支える基盤となる製造業技術の原点に位置するもの。	1
実直なもので、エンドレスに必要なとされるものである。	1
日本の根幹をつくった貴重な資源であると思います。	1
日本の産業の基盤	1
日本人の能力を活かせる場所	1

日本の社会を支える最も重要な仕事	1
日本の大切な財産であるので大事にしていきたい	1
日本の歩み	1
日本メーカー製品の高品質な地位をプライドを持って守ること。それによって恒久的に社会貢献できると思っている。	1
日本経済を支える基盤産業	1
日本国への貢献だと思い、仕事を続けております	1
日本産業の活力と自身の向上心を高めるものであると考えています。	1
日本産業界の根幹	1
日本人が世界で勝負できる分野の総本山は、やはり「モノづくり」だと思います。探究心と思いをもって取り組んで来たことで「メイド・イン・ジャパン」品質が世界中に広まったのだと思います。その最たる街が東大阪です。若い人材が探究心と思いをもち続けることができるよう、東大阪市とモノづくり企業がしっかりとタッグを組んで、より素敵なモノづくりのまちとして、世界的に飛躍できるよう頑張りましょう！！	1
日本人が得意とするところだと思う。	1
日本人の根幹だろうと思います。	1
日本人は昔から加工や育てることを繰り返すことで成長してきたように思います。無いモノから形あるモノに、創造を屈指しイメージが養われ、あらゆる要素の感性が向上する。すなわちモノづくりは人づくりだと考えています。その人の集合体が会社となり、まちづくりに貢献できる事、が今の目標です。	1
日本製ブランドの誇り	1
熱意と向上心	1
年のせいでやる気が出ません	1
漠然と必要だと思われる物が、形になり、付加価値を生み、役に立つこと	1
必要、継承事項。	1
必要であり、かつ役に立つモノを作ること、またそれを他より優れたモノにしていくこと、そして永く愛されるモノにしていくこと。	1
必要とされるモノの開発、生産	1
必要としている人に役立ちたい	1
必要としてくれる人との喜びの共有交換	1
必要不可欠なもの	1
必要不可欠なものである	1
表面的には出ていないが、日常生活や何においても原点となるもの。モノづくりにより完成した事の喜びと社会貢献につながっている事への喜びを感じます	1
表立った物は製作していませんが、どこかで誰かが、役に立っていると思うと喜びを感じます。	1
品質、価格で顧客、利用者を満足させるとともに、適正な利潤を得て会社、社員、株主、社会に還元し共存共栄を図る手段	1
品質、納期、コスト	1
品質のつくり込み、こだわりの追求が製造物にあらわれると思います。品質システムが正常に稼働できるように、社会における社員ひとりひとりの仕事に対するモチベーションが大事だと思います。企業は従業員満足から顧客満足につなぐ使命があると思います。	1
品質の向上と安定	1
品質の良い物を作る。	1
品質を維持し、継続していく熱意。	1
不便を解決解消する事です	1
夫婦2人で34年間、頂いた注文に対し、納期的に品質的に価格的に応えるため、精一杯仕事をすることを考えただけで聞われているようなことは恥ずかしながらありません。	1
服飾ボタン製造会社ですが、デザインを含め原料仕入れから完成品まで一貫製造できるので「モノづくり」＝「自己表現」の場です。また下請けに入っていないので強みです。	1
物が形として出来上がる喜び	1
物づくりは、いろんな産業の根幹だと思います。特に日本では資源がないため、品質がよくて、ニーズにあった物をつくり、また独創性のある物をつくっていくことが日本には必要だと思います。	1
物づくりは技術を持って社会に貢献することだと思います。当社の「中村工芸」の芸は芸術の「芸」であると工場のスタッフには自負心を持ってプライドを持ち、仕事にあたる様に常々話をしております。	1
物の作りは世の中では下づみでもうけがない。売る立場の人がなければならぬできない。1人よがりの物作りではしない方がまし。	1
文明発展の根源	1
聞こえの良い言葉	1
別に！	1
変革する社会や環境に従い、人間及び社会がより満足度を高め、感じ、それを継続して要求する製品やシステムを実現し、市場に提供することかと考えます。	1

勉強そのもの	1
報われない仕事。物を作り、加工するということは必ず環境問題を伴い、それらを解決するには多大なコストが必要となり中小零細企業では絶対に負担できない。言葉遊びのような「モノづくり」は軽々しく使うべきでないと思える。	1
豊かな価値の創造＝稼げる＝儲かる で社会貢献(有用性の提供)。生きがい・やりがい働く人に幸せをもたらすこと。	1
僕にとっては苦手なもの。	1
未来への橋渡し。	1
未来への前進、発展、安定	1
夢が大きくモノづくりの町として発展してほしい！	1
夢そのものです。夢に向かってモノづくりです。	1
夢の実現	1
夢の実現。	1
無から有に変化させるエネルギーを考えています。	1
そのエネルギーは、社会の役に立つものか？の指針は、商品がどれだけ販売できるかになります。	1
エネルギーのベクトルをきちんと修正して、社会に貢献できる会社で有りたいと考えています。	1
無から有を生み出す事 その過程を楽しむ事 そしてその製造を喜んでもらえる事	1
無から有を生み出す喜び	1
無から有を生む、人間の創造の賜物である。あるいは飯の種である。	1
無くてはならない人間の基礎	1
減私	1
優秀な人材。(人・物・金)	1
様々な企業の信頼関係によって成り立っているモノ。	1
利便性の追求と遊び	1
理屈抜きで物作りが好きである。生涯現役で後世に残るような物作り及び、文化財等修復のお手伝い等、社会貢献に関わる仕事に出会い、喜びと感謝が私の物作りの原点です。	1
良い製品えお作って人の為に役立てたい	1
会社成長のステップ	1
良い製品作り。ニーズにあった製品。人材	1
力、夢、ロマン	1
力「チカラ」	1
計	631